



伊達な木遣い

DATÉ WOOD

杜の都から
自然を気遣う
木遣い生活

WWD



杜の都・仙台
木とともに暮らす、この街から
【伊達な木遣い】は生まれました。
健康な森を育むために生を終えた間伐材、
何百年もの時を生きた古木たち。
その木たちに、もう一度生きてほしい。
そんな願いのもと、木たちは再び
私たちの暮らしの中で生き始めます。
大自然への“気遣い”を、杜の都から世界へ。
楽しい“木遣い生活”、始まります。



TANABATA
W350・D350



NAMI
W110・D110

●間伐材をテーブルへ

宮城県土の約6割は森林です。その森を健全に育てるために伐採される材のうち、約30%は利用されていませんでした。そこで、その残材をフル活用し、暮らしの中で気軽に使えるテーブルウェアを創り出そうと、“伊達な木遣い”プロジェクトが仙台商工会議所で始まりました。杜と共に生息する都市・仙台から、自然を気遣う木のある暮らしを発信したい。女性たちが中心となり、森林組合、工芸関連事業者、流通関連事業者が力を合わせて、新感覚の木製品を試行錯誤で開発中です。



TANZAKU
W120・D500

森を育てた木たちと暮らす

TANZAKU
TANABATA

間伐材ならではの荒削りな質感やフジをデザインの中に取り込みました。
カラフルなフレームとやさしい曲線が、木のぬくもりを食卓に運びます。

NAMI

スギ材の木目を際立たせ、メタリックな素材感を引き出しました。
【伊達】の真骨頂、アグレッシブな雰囲気のトレイです。

●お問い合わせは

宮城県仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所内
伊達な木遣い商品開発プロジェクト
TEL 022-265-8127
URL <http://www.sendaicci.or.jp/date>

平成22年度地域資源∞全国展開プロジェクト



KAN-DANA

さまざまな表情の間伐材から好みの材を見つけて組み立てるセルフメイドの棚。仙台箪笥の金具などをあしらい、世界でたったひとつの【伊達な】棚の完成です。



KOMOREBI

ひとつとして同じものがない間伐材のブロックに、お好みのシェードをつけて楽しむキャンドルホルダー。ケヤキ並木の木漏れ日をお部屋へ。

TSUKIKAGE

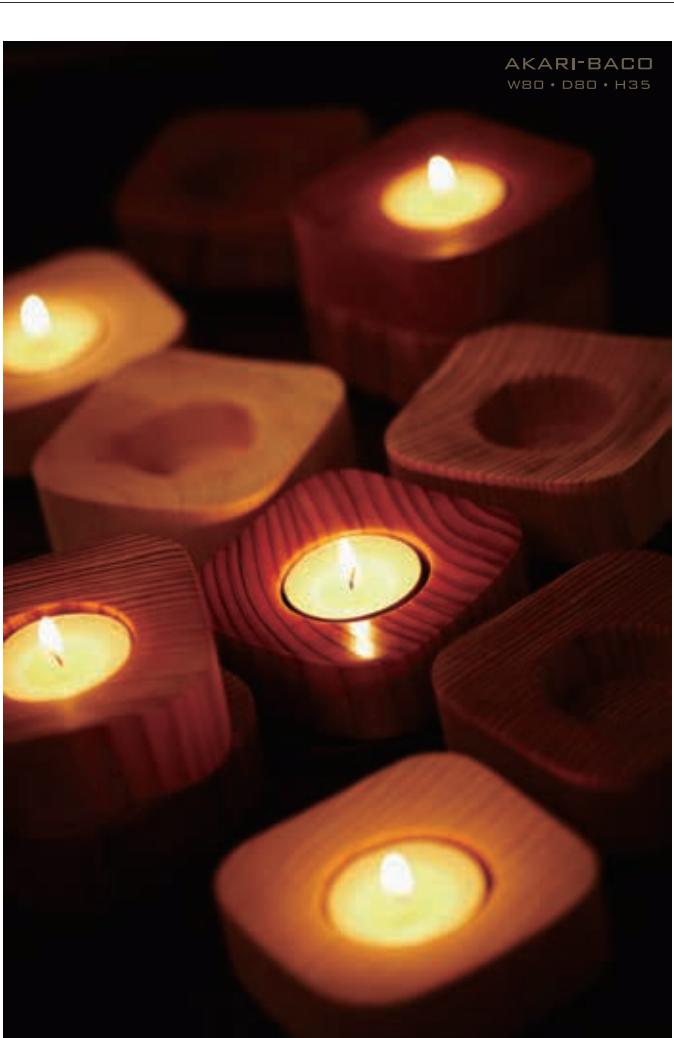
まるで広瀬川に映る月影のような金銀の波紋。スギ材の木目を浮き出させました。トレイや壁などに【伊達な】素材を。



古木という物語と暮らす

●古木にいのちを吹き込む

藩政時代から四百余年の時を経て、一生を終える古木があります。また、長い間、市民の傘となりランドマークとして親しまれてきた街路樹が傷み伐採される機会も増えてきました。長い時間を生き抜いて来た木々に、暮らしの中で新たにいのちを吹き込みたい。仙台に息づく、玉虫塗、仙台箪笥、宮城伝統こけしなどのものづくり技術を駆使しながら、古木を使った斬新な感覚のテーブルウェアを開発しています。



KAKU

古木の無垢の美しさを、シンプルに引き出したトレイです。使う人の感性で、さまざまな表情を見せる【伊達な】逸品。

